

【格付維持】 龍谷大学

発行体格付： AA－ [格付の方向性：安定的]

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

浄土真宗本願寺派（西本願寺）の僧侶養成機関を発祥とし、龍谷大学および短期大学部を運営する学校法人。1989年に仏教系大学として初めて理工学部を開設、現在は7学部体制である。京都市と滋賀県大津市に計3キャンパスを有し、大学と短期大学部、大学院を合わせて在籍者は1万9000人あまり。

2009年度の大学入試では併願率を高める入試改革を実施した結果、一般入試とセンター利用入試、および公募推薦の総志願者数は、目標としていた5万人を超えた。また、指定校枠を再構築し、明確な選定方針の下に依頼校数を絞り込んだことで指定校推薦の合格者も着実に増えている。ただ、センター利用入試の志願者は伸び悩んだ。龍谷大学では2008年度から募集人員を大幅に増やしてセンター利用入試の強化を図ったところであり、やや気になる結果である。適切な広報政策や情報発信によって新たな志願者層を掘り起こしていくことが求められる。

長期的視野に立った堅実な運営により、良好な財務構成を維持している。学部学科の再編後の学年進行によって学生生徒等納付金が増加、帰属収支差額比率は安定している。長期的な財政計画に沿って事業を進めており、また予想外の事象が発生した場合は柔軟に対応する仕組みも盛り込んでいる。新人事制度の導入を見越して、職員の採用を先行したため2008年度は人件費の負担がやや重くなったものの、年次進行とともに改善を見込むことができる。

当該格付に適用した主要な格付方法は「R&Iの信用格付の基本的な考え方」及び「学校法人の格付の視点」である。これらの格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに下記ウェブサイトに掲載している。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/rating/rating/methodology.html>

【格付対象】

発行体：龍谷大学

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	AA－（維持）	安定的

☆発行体格付は、発行体が負うすべての金融債務についての総合的な債務履行能力に対するR&Iの意見である。発行体格付は、原則としてすべての発行体に付与する。個々の債務等の格付は、契約の内容や回収の可能性などを反映し、発行体格付を下回る、または上回ることがある。